

実際の授業風景

西牛谷小学校 Nishiushigaya elementary school



◀朝の学習では「eライブラリ」を活用して、個々の課題に対応した問題に取り組んでいます



◀授業では各アプリケーションを活用し、一人一人の考えをクラス全体で共有しています

古河第一中学校 Koga 1st junior high school

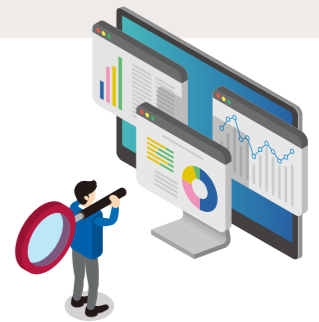


▲社会科の授業ではタブレットを活用したグループワークを行い、作成した資料でプレゼンテーションを実施。スクリーンに自分たちの調べた内容を映し出し、みんなで意見を共有しました



使用しているアプリケーション

市内小中学校では、児童生徒の成長や授業内容に合わせ、ICT機器を活用したさまざまな学習支援アプリを導入しています。



ラインズ eライブラリアドバンス

日常的に活用できる、AI型学習ドリル



1 朝ドリル時間向けの教材、家庭学習の教材として活用

- ・学習指導要領に準拠した、57,000問以上のドリル問題を収録
- ・各都道府県過去最新10年分の高校入試問題をデータベース化
- ・小1～中3までの難易度に応じた「個別最適化された学習」をサポート
- ・簡単な問題出題、自動採点、集計による教員の負担軽減

2 教員や児童生徒の資料作成の負担軽減

- ・文書や画像データなどを使ってオリジナルの授業資料を作成
- ・協働学習で児童生徒が発表資料やクイズ問題等の作成などに活用
- ・紙のプリント等をデータ化し大型モニターに表示することにより視覚的に捉えることが可能

3 視覚的・体感的に分かる授業へ

- ・ネイティブな英会話の聞き取り練習のために英会話教材を使用
- ・算数等のイメージしづらい図形問題を、アニメーション教材を使用して確認



Google Workspace for Education

Googleが運営する学習システム

市では、Google for Education™パートナー自治体プログラムに参画し、ICT環境の整備とICTの効果的な活用を目指します。



Jamboard (ジャムボード)

文字や画像の挿入が可能なツールで、全員の意見や疑問をリアルタイムで共有できます



Meet (ミーティング)

離れた場所からでも、お互いの顔を見ながら授業や会議などを行えるビデオ会議ツールです

Classroom (クラスルーム)

指導と学習を1カ所で管理できるツールです。使いやすく安全で、教員が学習体験を管理、測定、充実化できるように支援します

市の教育の発展・充実のため、Google社の支援を受け、教員向けのオンライン研修会を開催したほか、児童生徒へのタブレット端末(Chromebook)やモバイルルータの貸し出しを行いました。